

2022 年度 卒業時カリキュラムおよび学生生活満足度調査結果

目的：医学部・看護学部卒業時の満足度を調査しカリキュラム、設備等の改善に生かす。

対象：①2022 年度医学部 6 年生、②2022 年度看護学部 4 年生

回収率：90.8%（医学部 89.4%、看護学部 92.6%）

方法：4 段階リッカート尺度を用い、卒業式前日に実施

結果と考察：

①医学部

1. カリキュラム全体（図1）

「本学カリキュラムを通じ、成長を実感できたか」は 3.27/4(81.8%)であった。また、「本学カリキュラムを通じ、理念及び建学の精神を理解し実践できたか」は 3.21/4(80.3%)であった。どちらも、過去 2 年間と同程度の評価となっており、カリキュラム改訂による悪影響はみられなかった。

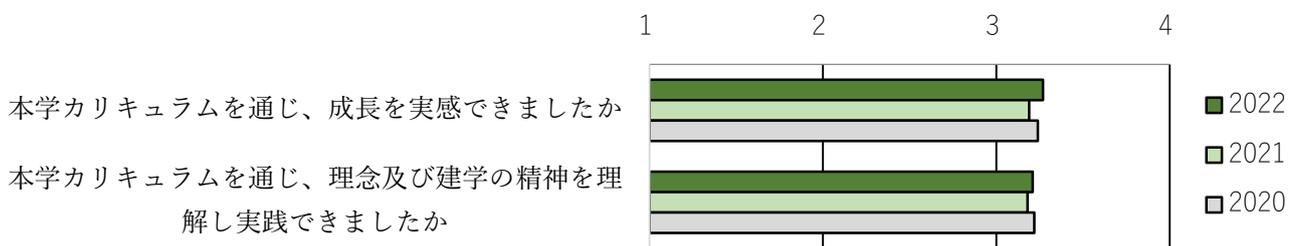


図1. カリキュラム全体の満足度

2. カリキュラム内容（参考資料1）

・最も高い満足度は、「研究プロジェクト」であった（平均 3.21/4 (93.1%)）。つづいて、「S9 臨床実習（選択）」（平均 3.19/4 (91.1%)）の満足度が高い結果となった。これは昨年同様の傾向であり、どちらも主体的に取り組めることが要因と考えられる。

・最も低い満足度を示したのは、「S9 地域実習」であった（平均 2.52/4 (63.0%)）。ただし、昨年よりは改善している。本来満足度の高い実習であるため、コロナ禍前の実習体制となることが望まれる。「国際コミュニケーション」（平均 2.84/4 (71.0%)）と、「『至誠と愛』の実践学修（人間関係教育）」（平均 2.96/4 (74.0%)）は、他のカリキュラムよりも満足度は低めであり、引き続き各教育委員会にて、学生からの意見を積極的にフィードバックすることが求められる。

・自由記述欄には臨床実習への要望が寄せられている。MD プログラム 2011 改訂版により、臨床実習の時間数の充実がはかられたが、さらなる改善が期待される。

3. 学生生活・学内設備（参考資料2）

・設備面では、自習室・自習スペースの満足度が大きく向上している（2.93/4 (73.3%)）。自由記載において、グループで利用可能なスペースが望まれる等、更なる改善を求める声もあり、継続した見直しが期待される。

・課外活動（クラブ活動、サークル、ボランティア等）の満足度が平均 3.03/4 (75.8%) と年々減少しており、コロナ禍で学生生活を長く過ごすほど、満足度は低くなると考えられる。

②看護学部

1. カリキュラム全体 (図1)

「本学カリキュラムを通じ、成長を実感できたか」は 3.38/4(97.3%)であった。また、「本学カリキュラムを通じ、理念及び建学の精神を理解し実践できたか」は 3.34/4(90.5%)であった。どちらも昨年度よりも高く、カリキュラムの充実がうかがえる。



図2. カリキュラム全体の満足度

2. カリキュラム内容 (参考資料3)

・最も高い満足度は「卒業論文」(3.53(97.7%))であった。つづいて「1年次講義・実習」(3.46/4(97.7%))の満足度が高い結果となった。「卒業論文」は昨年同様満足度の高いカリキュラムであるため、この高い満足度を維持していくことが望まれる。また、昨年度卒業生と比較して、「1年次講義・実習」が突出して高い。この年度の卒業生が、大東キャンパスでの取り組みを高く評価していることがうかがえる。

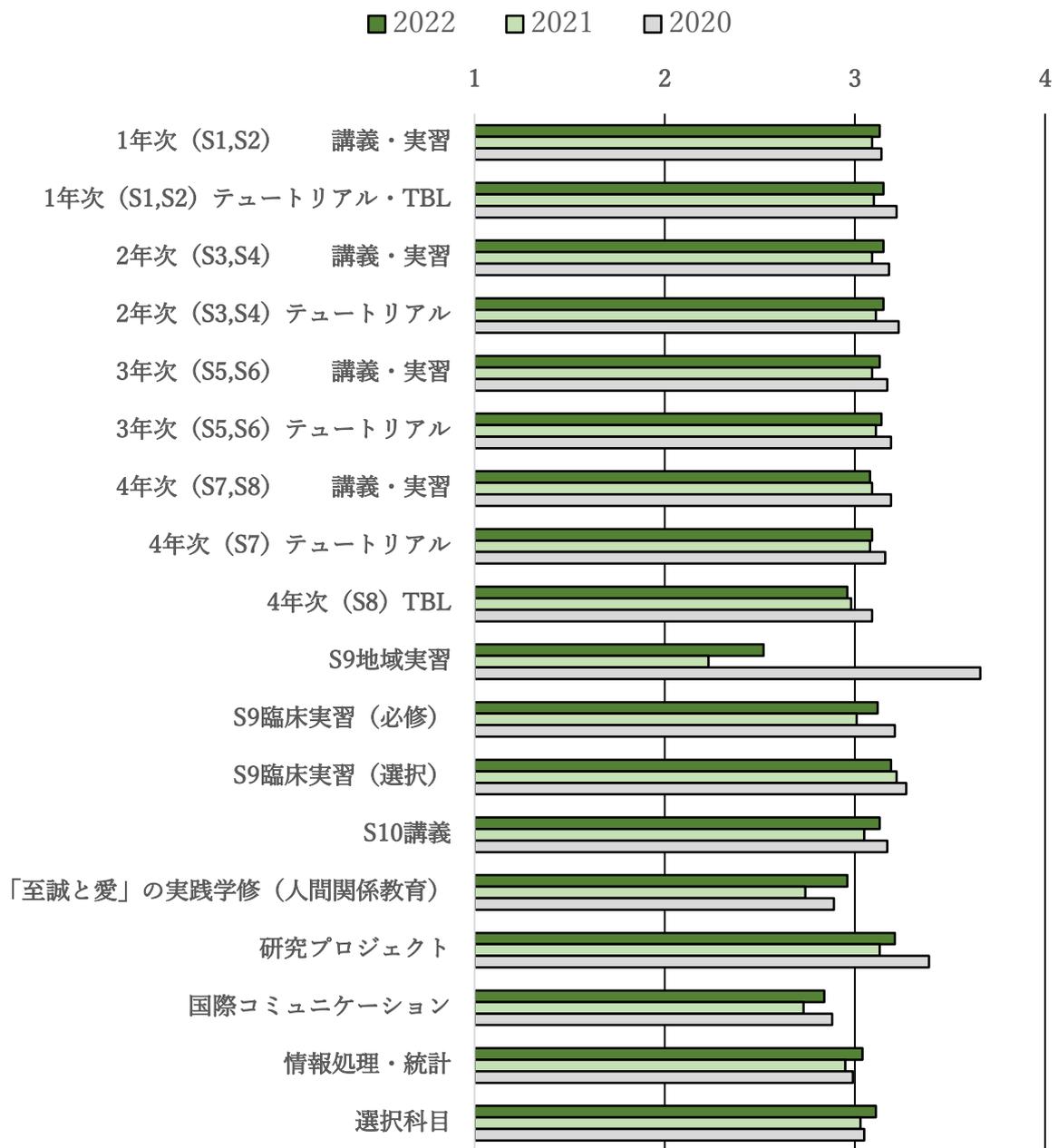
・最も低い満足度を示したのは、「国際看護論」(1.79/4 (46.0%))であった。昨年よりも半減しているが、未回答が多く、コロナ禍にて十分な海外留学などが行えなかったことが原因として考えられる。「アカデミックスキル演習 (情報処理・統計)」は、昨年同様満足度が他と比較して低い傾向があり、学生からの意見をカリキュラムにフィードバックさせる等、改善が望まれる。

3. 学生生活・学内設備 (参考資料4)

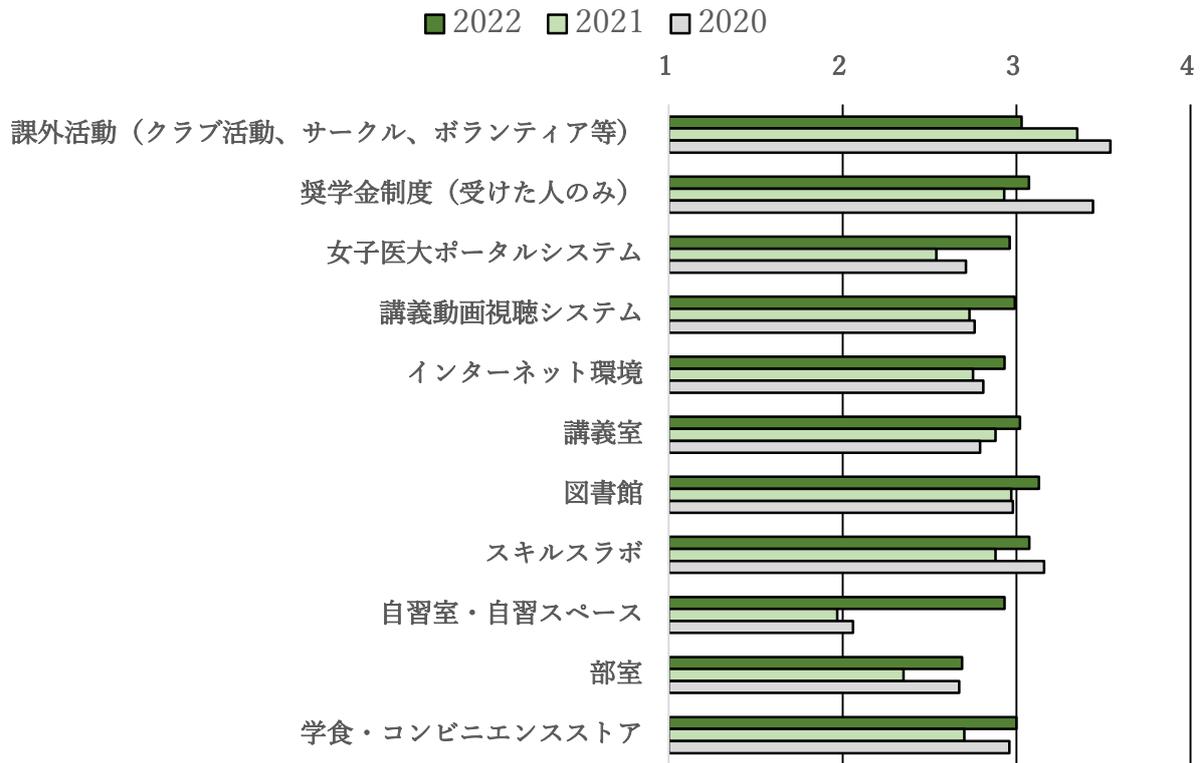
・設備面では「図書館」(3.43/4(100%))の満足度が最も高く、「満足している」と答えた割合は100%となっている。看護学部生にとって、図書館が重要な学修環境であると考えられ、図書館とも連携し、高い満足度を維持できるような取り組みが期待される。その他の項目は軒並み昨年度よりは減少傾向である。また、自由記述欄では、コロナ禍の影響のためか、急な連絡事項に苦慮する学生の声が届いており、満足度を高める取り組みが望まれる。

以上

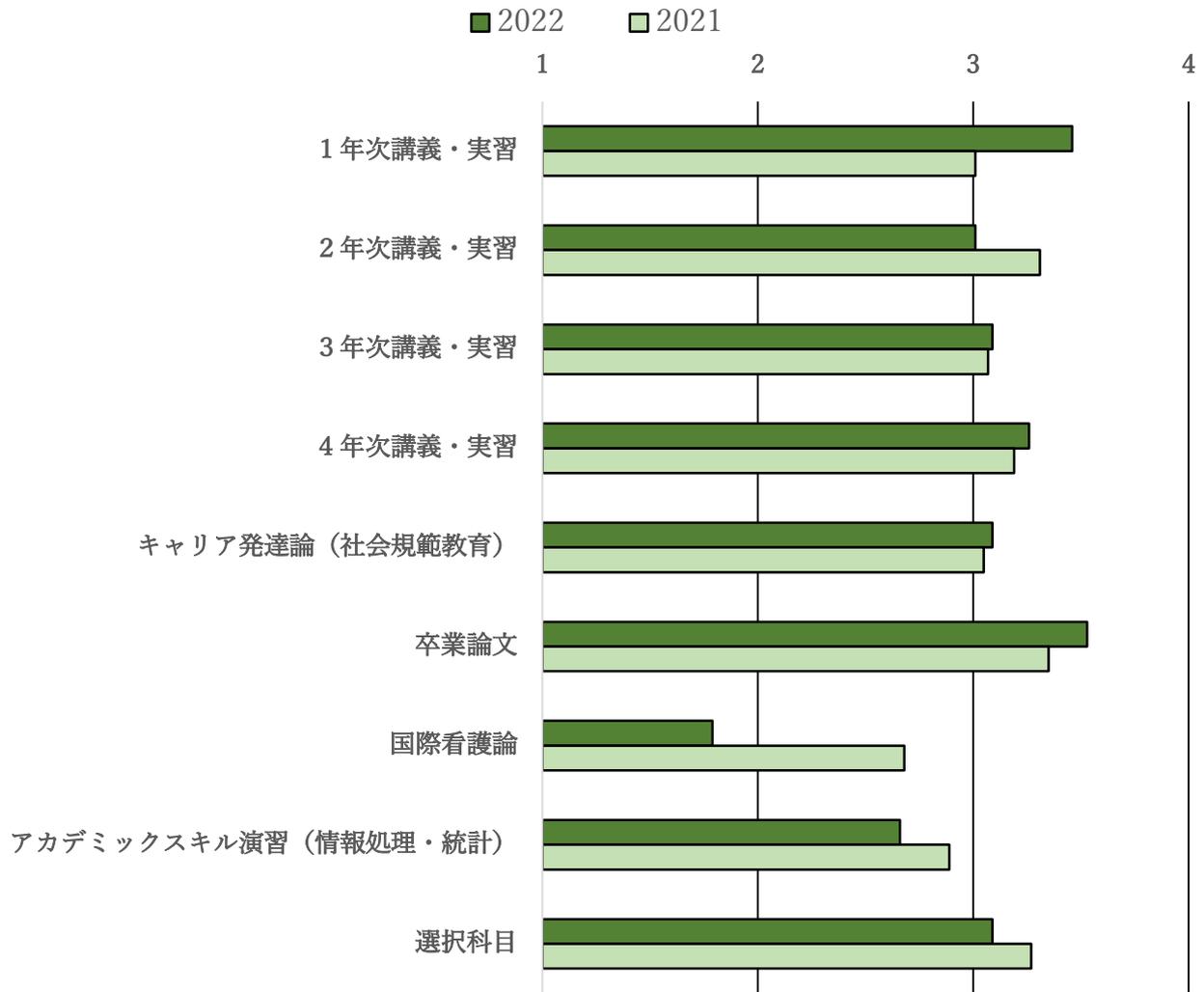
参考資料 1. 医学部カリキュラム内容についての満足度



参考資料 2. 医学部学生生活・学内設備の満足度



参考資料3. 看護学部カリキュラム内容についての満足度



参考資料 4. 看護学部学生生活・学内設備の満足度

